

トヨタ純正

クロスバー

取扱書

このたびは、トヨタ純正**クロスバー**をお買い上げいただき、ありがとうございました。
本書は**クロスバー**の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

品番

PZQ30-89050

取扱上の注意事項

この取扱書では安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

この取扱書に記載されていない取り付けおよび使用方法は絶対に行わないでください。
記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、
責任を負いかねる場合があります。あらかじめご了承ください。

▲ 注意 ... 注意事項を守らないと事故につながったり、車を損傷するなどのおそれがあります。

注意 ... 注意事項を守らないと車両部品や装備品が損傷する可能性があることを記載しております。

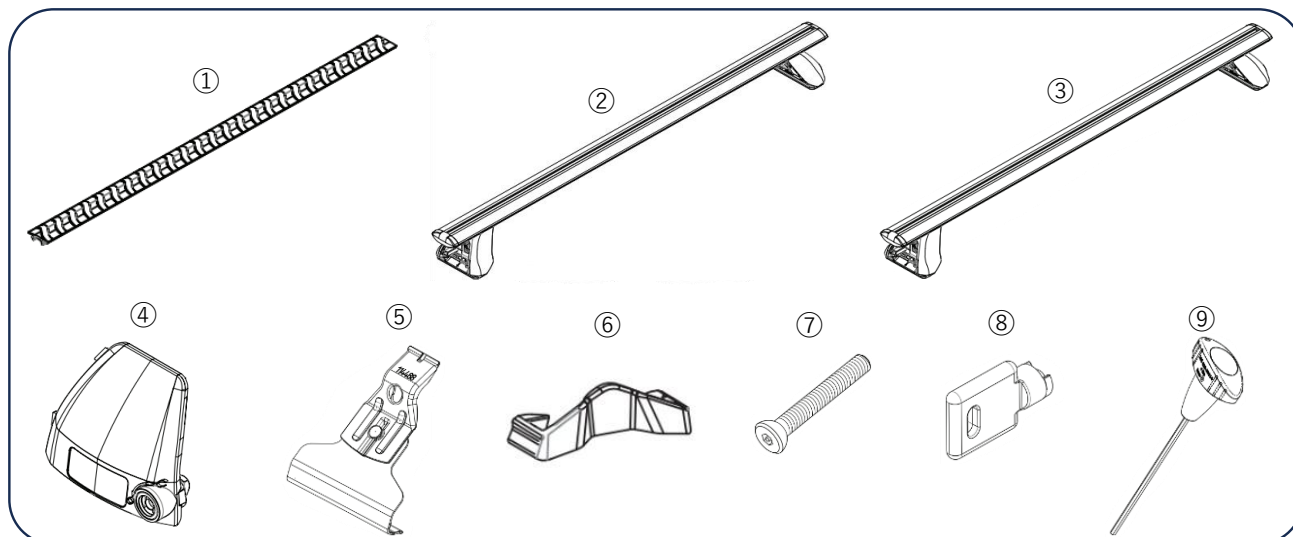
👉 アドバイス ... より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

取り付けに必要な工具等

軍手、きれいな布、布メジャー、ハサミ

トヨタ自動車株式会社

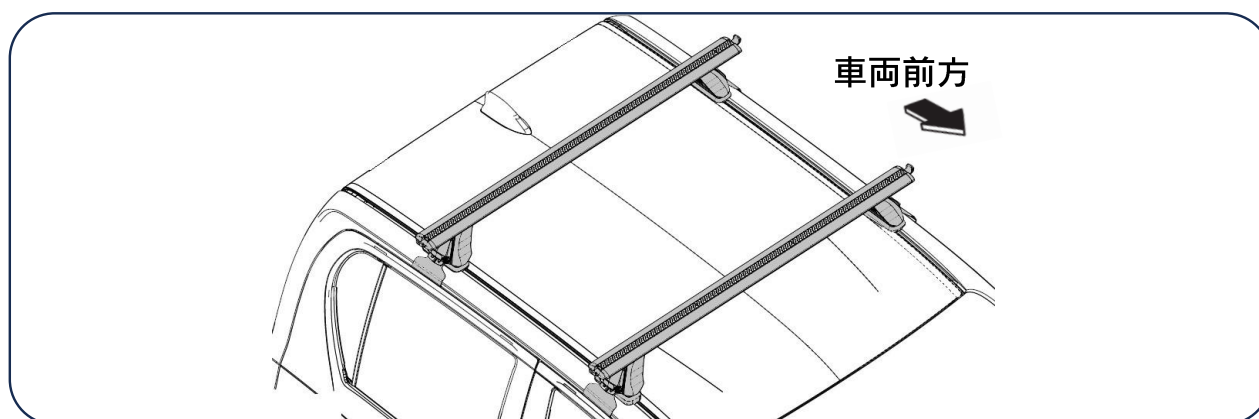
構成部品



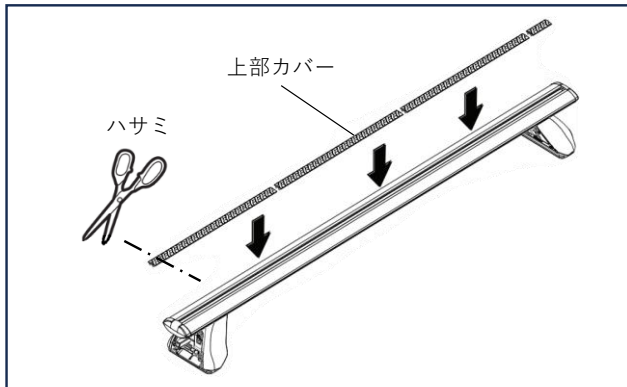
No.	品名	個数
①	上部カバー	7
②	クロスバー (フロント用)	1
③	クロスバー (リヤ用)	1
④	カバー ※1	1
⑤	クランプ ※1	1
⑥	緩み止めクリップ ※1	1
⑦	ボルト (M8×50mm)	2
⑧	カバープレートキー	4
⑨	トルクキー	1

※1.カバー、クランプ、緩み止めクリップは4個で1セットです。

取り付け概要



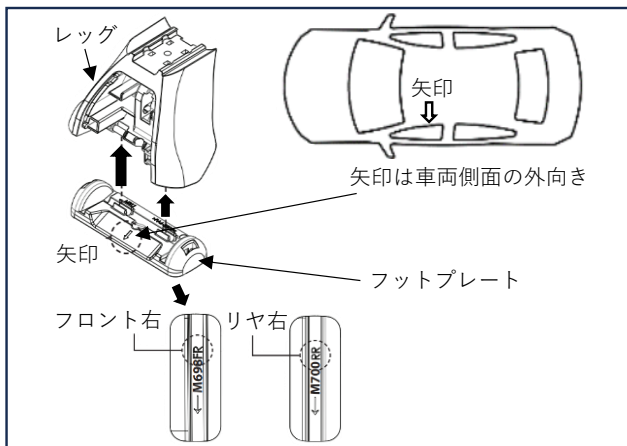
取り付け前の準備



- (1) 上部カバーをクロスバーの長さに合わせて切断し、図のとおりクロスバーに差し込んでください。

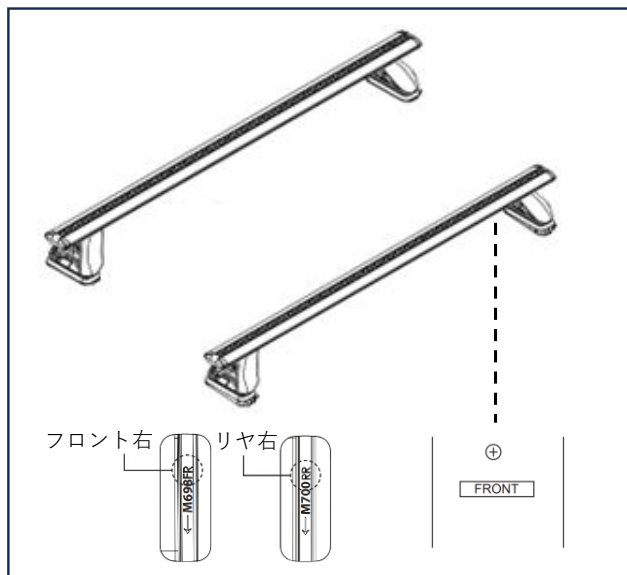
△注意

- ・上部カバーは浮きが無いように差し込んでください。脱落の恐れがあります。



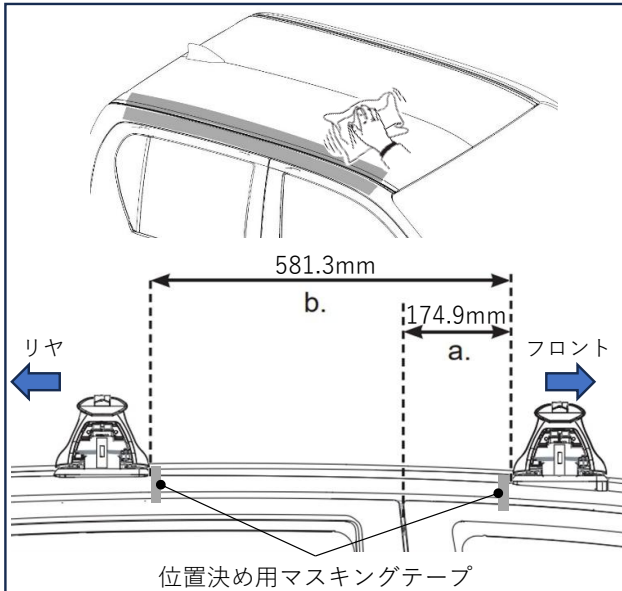
👉アドバイス

- (1) フットプレートがレッグから外れた場合は、方向矢印を確認して、再度はめ込んでください。
詳細は左側の図を参照してください。
- (2) 矢印は車両側面の外側（車両から離れる方向）を向くようにしてください。

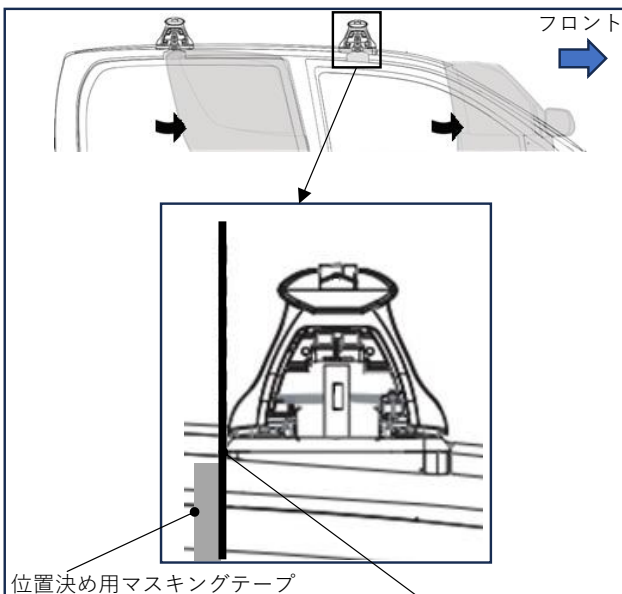


- (2) クロスバーの「FRONT」および「REAR」の表示ステッカーやフットプレートの刻印に従って、正しい取付方向を確認してください。
ステッカーはバーの下面に貼付されています。

取り付け要領



- (1) きれいな布で車両のルーフ、ルーフパネルを清掃してください。
- (2) ドアフレーム後端から車両前方へ174.9mmの位置を測定し、マスキングテープでマーキングしてください。
- (3) (2)のマーキング位置から、車両後方へ581.3mmの位置を測定し、マスキングテープでマーキングしてください。



- (4) ドアを開け、クロスバーのフットプレート内側端部を(2)、(3)で指示したマーキングに合うように位置を合わせてクロスバーを配置してください。
- (5) ボルト(M8×50mm)をクランプに通し、クロスバーのナットにねじ込んでください。
この段階では、ナットを強く締め付けしないでください。
- (6) トルクキーを使用し、左右のボルトを**4N・m**で均等に締め付けてください。

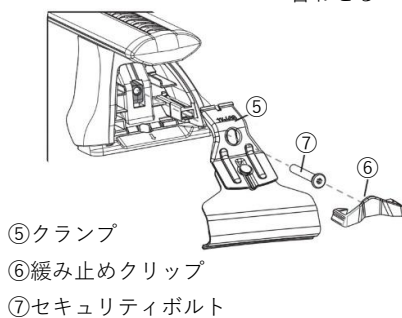
アドバイス

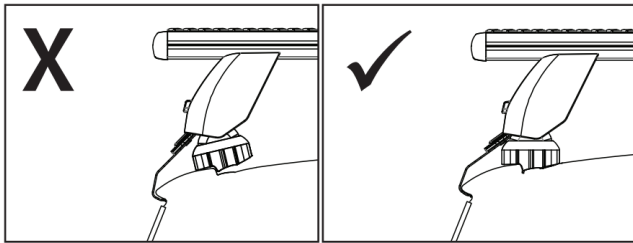
片側だけを先に締め付けしないでください。
車両周囲の4本のM8セキュリティボルトを、
均等に少しずつ締め付けて**4N・m**にしてください。

- (7) 緩み止めクリップの六角部をボルト頭部の中央に差し込み、クリップの左右を押し込み、クランプに「カチッ」とはまるまで押し込んでください。

アドバイス

・片側緩み止めクリップが図のように地面に対し平行になるようにボルト頭部を締め方向に回し調整してください。



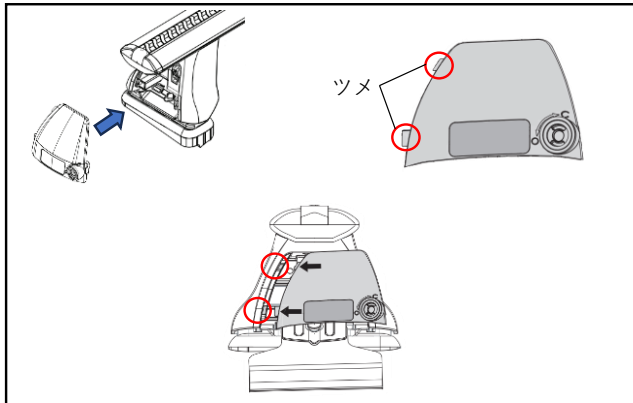


アドバイス

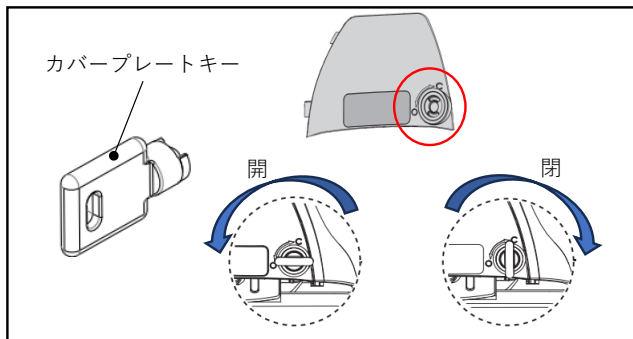
クランプは必ず均等に締め付けてください。
均等に締め付けることで、パッドが意図したとおり
ルーフ溝部に正しく収まります。

注意

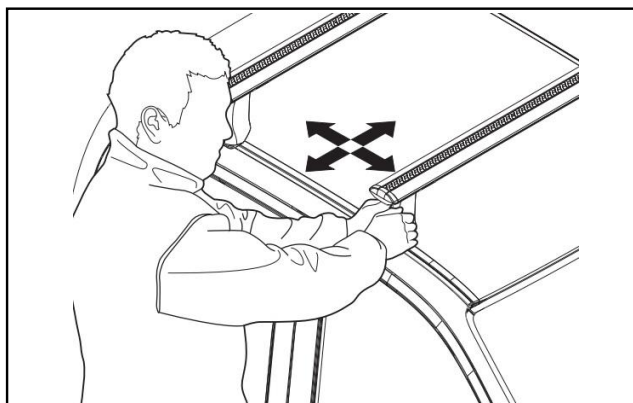
クランプを均等に締め付けないと、パッドが正しく
取り付けず、クロスバーが確実に固定されません。



- (8) カバー左側の2か所のツメを、
クロスバーの穴に差し込み、
しっかり押してカバーを閉めてください。



- (9) 付属のカバープレートキーを使用して
カバーを固定してください。
キーを右に回すと施錠し、
左に回すと解錠します。



- (10) クロスバーを前後左右および上下に
揺すって、緩みやガタが無い事を確認
してください。

アドバイス

トルクキーは紛失しないよう、
グローブボックス等に大切に保管してください。

取りはずし要領

- (1) 積載物をクロスバーから取りはずします。
- (2) クロスバーからカバーを取りはずします。
- (3) 緩み止めクリップを取りはずします。
- (4) ボルトを均等に緩めます。
- (5) クロスバーを車両から取りはずします。

日常のお手入れ/保管方法

⚠ 注意

- ・ 本品が汚れた場合は、水洗いをしてください。洗剤・ワックスを使用した場合、本品の表面に付着させるおそれがあります。
- ・ 本品に潤滑スプレー、油、グリス、シンナー、洗剤を使用しないでください。種類によっては本品の素材を劣化させ、引裂き等が生ずるおそれがあります。また本品が脱落し、後続車や人を重大事故に巻き込むおそれがあります。
- ・ 本品を長時間使用しない場合は、直射日光、高温、多湿を避けて保管してください。

使用上の注意事項

△ 注意

1. 本品の本体重量は5.7kgです。
2. 本品の許容積載荷重は本体重量を合わせて75kgです。過積載をしますと本品の脱落、破損だけでなく車両の変形、積載物の落下等の原因となりますので過積載は絶対にしないでください。
3. 積載物が一箇所に集中する積載は避けてください。本品や積載物を破損するおそれがあります。
4. 走行中には各部品の脱落、振動による変形等为了避免のため、必ず本書をご確認の上、各部品の緩み、ガタがないことを確認してから、走行中も定期的に各部品の緩み、ガタがないことを確認し、緩みがある場合は取扱書に従ってボルトの増し締めをしてください。なお、ボルトの増し締めは、初回を100km走行後、次に1,000km走行後、その後は半年毎にしてください。
5. 本品装着後、および荷物積載時にトンネルおよび立体駐車場等の高さ制限のある場所、また看板等上部に建造物がある場所を走行する場合、車両・積載物全高を考慮して、車両全高が高さ制限内であることを確認してください。
6. 本品装着時または荷物積載時、サンルーフの開閉・チルトアップ等はしないでください。積載物とサンルーフ、バイザーが干渉し、車両部品の破損等の原因となることがあります。
7. 長尺物の積載時、バックドア・リヤスポイラー等に接触する場合がありますので十分ご注意ください。
8. 荷物積載時に、積載物と車両アンテナ等が干渉する場合がありますので十分ご注意ください。アンテナに干渉しないよう調整してご使用ください。
9. 本品を取り付けたままの自動洗車機のご使用は、本品・車両・自動洗車機の破損、故障等の原因となりますので使用しないでください。
10. クロスバー装着時の運転は、本品・積載物の落下事故につながるおそれがありますので、走行速度を守り急発進、急ブレーキ、急ハンドル等の運転は極力お控えください。また、進路状況（悪路、山道等）、天候（雨、雪、風等）を考慮しご走行いただき、スピードを控えめに安全運転を心掛けてください。